

家畜保健衛生所たより

(平成21年度 第5号)

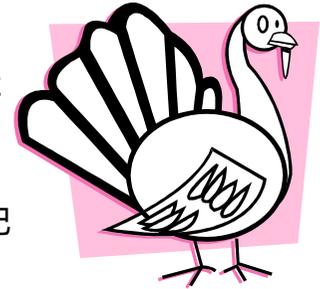
山梨県西部家畜保健衛生所

家きんの新型インフルエンザ感染防止の徹底を!!

新型インフルエンザウイルスに七面鳥が感染～人間から鳥類への初の感染例～

南米チリ中部バルパライソ州の二つの家きん施設で七面鳥が新型インフルエンザ(H1N1型)に感染していることが分かりました。チリ当局によると七面鳥の産卵数が急に減少したとの報告をうけて検査をしたところ感染が確認されたとのことです。

新型インフルエンザウイルスの遺伝子が鳥インフルエンザウイルスの遺伝子と混じり、毒性が高くなることが心配されていますが、検査の結果、今回の七面鳥は鳥インフルエンザには感染していませんでした。



家きんの新型インフルエンザ感染防止のため、農場への立入制限など飼養衛生管理の徹底をお願いします



インフルエンザ様の症状のある従業員や関係者(家族、飼料運搬業者、薬品納入業者、獣医師等)を農場へ立ち入らせないようにするとともに、人や車両の立入等に関する記録を保存すること。

農場の従業員や関係者は農場への立入りに際して、手袋、作業靴、作業衣等の着用に加え、入退場時の消毒をすること。

鶏の急な死亡率の増加など、異常がみられる場合はすぐに家畜保健衛生所までご連絡下さい。

家畜の病気等に関するお問い合わせは西部家畜保健衛生所まで・・・TEL:0551-22-0771 FAX:0551-22-6728